

ベジャ・ビスタ地区における空き巣被害事件発生について

令和4年6月27日
在パナマ日本国大使館

ポイント

ベジャ・ビスタ地区のマンションにお住まいの在留邦人宅において、空き巣被害が発生したため、下記のとおり共有いたします。

6月1日から6月19日までの間、日本に一時帰国していた当館館員宅に空き巣が侵入し、自宅内に保管していた電子機器数点が盗難の被害に遭っていることが判明しました（被害総額は推定30万円前後）。被害に遭った当館館員によれば、帰宅当日、玄関ドアは施錠されていたが、鍵を差し込み解錠方向に鍵を回した際、少し引っかかりがあるような違和感があったとのことでした。また、治安当局からの情報によると、同マンションの別の2部屋も空き巣被害に遭われており、本件との関連性について捜査中とのことでした。

これらの対策として、(1)合鍵を信用のおける方以外に預けない。(2)ピッキングが困難とされる防犯性の高い鍵への変更。(3)長期に自宅を不在とする際には、みだりにこれを伝え広めない。を推奨いたします。

在留邦人の皆様におかれましては、上記のような犯罪が発生していることをご認識いただくとともに長期外出される際は、信用のおける方に適宜巡回を依頼する等の対策を講じて同様の犯罪被害に遭わないよう、心がけていただきますようお願いいたします。

